



2018-2019年度

クラブ運営方針「クラブの新たな時代に向けて」

広島北ロータリークラブ週報



Vol. 1588
2019年6月27日号

設立 1969年4月24日
承認 1969年6月28日

会長 三保 二郎
幹事 塩本 能尚

事務局 広島市南区松原町1-5 ホテルグランヴィア広島 6F
例会 毎週木曜日 12:30 会場 ホテルグランヴィア広島

E-mail hncr@world.ocn.ne.jp URL <http://www.hncr.jp/>

| | | |
|---------------|-------------------|--------|
| ■本日の例会 | 2019年6月27日(木) | 第2402回 |
| 【最終例会】 | | |
| 点鐘 | | |
| ロータリーソング | 「手に手つないで」 | |
| ホーム例会100%出席表彰 | | |
| 会長時間 | | |
| 幹事報告 | | |
| 委員会・同好会報告 | | |
| ニコニコ箱の時間 | ニコニコ委員会 | |
| 点鐘 | | |
| 【新会員歓迎懇親会】 | | |
| 開会 | | |
| 開会挨拶 | クラブ管理運営常任委員長 岡部会員 | |
| 点鐘引継ぎ式 | | |
| 乾杯挨拶 | 幹事 塩本会員 | |
| 新会員余興 | | |
| 閉会挨拶 | 副会長 久保(豊)会員 | |
| 閉会 | | |

工場がある広島で唯一の花火屋さんが被災したうえ予定されていた花火大会の殆どが中止になり大変お困りであるとの事が新聞に載っていた事からが始まりでした。当初は被災支援で花火はどうか！という声もありましたが、花火には亡くなった方への鎮魂の意味があり、東北の震災の際も被災地で一斉に花火を上げ犠牲者の鎮魂を祈ったという前例もあることと毎年行われていた自衛隊の花火大会も被災地の復旧作業の為、中止になったことから自衛隊の方々の活躍への感謝の気持ちも含め海田駐屯地でやる事を決定いたしました。花火を上げると決定してからは坪内理事、樽本委員長が自衛隊との打ち合わせなど大変ご苦労をお掛けしました。

当日は私のせいで小雨が少し降ったものの委員会メンバーの力で雨を遠ざけていただいて大盛況の中で花火が打ち上げられました。その時は京都伏見の事業として石巻の子供達も招き花火に願いを込めて短冊に書いてもらいました。京都伏見の方からは、いい共同事業が出来ましたと喜んでいただきました。

3つ目の記念事業は、唯一当初の計画通りの記念事業でありました。平和大通りにペニバトチノキの植樹と平和大橋の欄干へのイサムノグチ氏の説明板です。これは合田副実行委員長、坪内理事、樽本委員長そして荒本会員は市役所と色々掛け合っていました。そして土井会員のお蔭でちゃんとした植樹式を行う事が出来ました。最後の一大イベントが台湾花蓮県での水支援事業でした。

私が軽々しくグローバルをやるぞ！と言ったばかりに森委員長の眠れない日々が続きました。そして、たまたま陵北RCとフレンドシップを結んでいる台北松山RCなら出来るのではないかという事からこの事業がスタートしました。ただ、以前も話した様に単年度でのグローバルプロジェクトは大変困難で、本年度中に申請から完成まで出来た事は奇跡的な事です。本来なら坪内理事や森委員長が自費で現調に行かれましたが、本年度現調に行つて具体的な計画を立て、RIに承認申請し、次年度で実行というのが通常だそうです。

しかし、私の我が儘の為森委員長に無理をしていただき本年度中である5月の完成式に間に合わせていただきました。これには山内財団委員長と台北松山RCの崔さんのお蔭でもありました。

前回例会報告 2019年6月20日(木) 第2401回

| | |
|-----------|----------------------|
| ロータリーソング | 「それでこそロータリー」 |
| 来客紹介 | 親睦委員会 |
| 会長時間 | |
| 幹事報告 | |
| 委員会・同好会報告 | |
| ニコニコ箱の時間 | ニコニコ委員会 |
| 卓話時間 | 『退任挨拶 Part3』 理事役員委員長 |

会長時間 会長 三保 二郎

横浜緑RC会長からメールをいただきました。『豪雨災害の寄付金を27名の高校生の奨学金として使っていただいている事を知り、私たちの思いが伝わったのだと確信いたしました。

また、50周年にご招待いただきありがとうございます。来年50周年を控えており参考にとおりましたが、50周年に対する取り組み姿勢そのものを正さなければと思知らされました。来年3月5日ですのお越しください』との事でした。

先週は本年度の50周年記念事業以外の事業の紹介をいたしました、改めて50周年関連事業以外で10もの事業があったのかと驚きました。今日は50周年事業について話します。

ご存知の通り50周年の代表的な事業は4つの事業があります。まず豪雨災害関連の二つ。被災高校生に対する奨学金事業と海田駐屯地での花火です。奨学金事業は以前東日本大地震の時も行っておりましたが今回は近場での災害である事とアスチカの様な被災者組織が無かったため藤原奨学育英委員長と塩本幹事が手分けして一校一校に電話で問い合わせ、該当者がいないかを調べました。中には全く協力的でない高校もあり苦労をお掛けしましたが27名の高校生に奨学金を支給し始める事が出来ました。

そして、何故、花火大会を行ったのかと言いますと豪雨被災地の熊野に

幹事報告 幹事 塩本 能尚

《ご案内》
*次週は最終夜間例会並びに新会員歓迎懇親会を開催します。
《BOX配布物》
*7月例会予定表

委員会報告

次年度プログラム委員会 福永委員長
*本日、7月の例会予定表をお配りしています。
次年度クラブ戦略計画委員会 島本会員
*例会終了後、委員会を開催します。

同好会報告

野球同好会
*例会終了後、ガバナー杯実行委員会を開催します。

ニコニコ箱の時間

ニコニコ委員会

三保会員・久保(豊)会員・塩本会員・小林(直)会員・竹内会員・堤会員 本年度の昼の通常例会及び退任挨拶も本日で最後となりました。次週は最終夜間例会並びに新会員歓迎懇親会となっておりますので最後までどうぞ宜しくお願いいたします。

粟屋会員 連続出席のお祝いを頂き、ありがとうございます。おかげ様で14年、これからはまず20年連続出席を目標に頑張ります。引き続きご指導のほど、よろしくお願い致します。

久保(豊)会員 本日、退任挨拶をさせていただきます。

合田会員 本日、創立50周年実行委員会の副実行委員長の退任挨拶をさせていただきます。と、言ってもまだ記念誌の発行という仕事からですので、最後までしっかりと頑張りたいと思います。

岡部会員 本日は創立50周年実行委員会副実行委員長の退任挨拶をさせていただきます。足かけ3年間ありがとうございました。

山内会員 本日財団プログラム小委員長退任挨拶をさせていただきます。一年間有り難うございました。

中川良浩会員 本日、退任挨拶をさせていただきます。

小林(直)会員 本日、退任挨拶をさせていただきます。

池久保会員 本日でプログラム委員会の司会が最後になります。一年間ありがとうございました。

川上会員 家内の誕生日に今年もゴージャスなお花を頂きありがとうございました。

吉良会員 先日、妻の誕生日に素敵なお花が届きました。妻もとても喜んでいました。ありがとうございました。

西開地会員 先日、妻の誕生日にお花を頂きましてありがとうございました。妻も大変喜んでいました。これからも仲良くやっていきます。

土井会員 トッキョキョカキョクと大きな声でホトキスが鳴いています。もうすぐ夏です。皆様お体にお気を付け下さい。

藤澤会員 所用により早退します。

石井会員 今日は出張の為、早退します。

《職業ニコニコ》

山坂会員 シンガポールの焼肉店3号店「ワグユウ. エクスプレス」をオープンしました。シンガポールに行かれた際には、よろしくお願い致します。

中川良浩会員 6月16日は和菓子の日でした。広島県内の施設の子ども達1,000人にお菓子の詰め合わせを贈りました

当日計 24,000円 累計 2,110,000円

★=10,000円 ☆=5,000円 ◆=3,000円 ◇=2,000円

卓話時間

『退任挨拶 Part3』



財団プログラム委員長 山内盛利会員

昨年度・本年度と2年連続で財団プログラム小委員長を務めさせていただきました。財団プログラム小委員会の役割は、会員にロータリー財団の理解を深めて頂き、財団活動に積極的に関わって頂く事、即ち財団への寄付を促すことにあります。

今年度当クラブでは、年次基金並びにホリオ撲滅プログラムへの寄付共に目標達成することが出来ました。これはひとえに会員皆様のご理解とご協力の賜で有り、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

また、今年度財団プログラム小委員会にはグローバル補助金申請のアシストという役割が加わりました。この流れは今後も続くと思いますので、クラブ内で奉仕プロジェクト委員会との連携が必要になります。その連携体制を今年度内では構築出来ませんでしたが、次年度以降に期待したいと思います。本日のスピーチは退任挨拶ですが、私財団関係の担当からまたまた卒業することが出来ず、次年度も常任委員長という立場で同じ役目

を仰せつかっています。

と言うことで、今後も引き続きのご支援ご協力をお願いしながら、退任挨拶とさせていただきます。有り難うございました。そして宜しくお願い致します。



創立50周年副実行委員長

合田尚義会員

創立50周年副実行委員長として、主に記念事業委員会と記録委員会を担当させていただきました。記念事業につきましては、

坪内委員長、樽本社会奉仕委員長、森国際奉仕委員長に本当によく頑張ってもらって、当クラブの創立50周年事業として、何処に出ても恥ずかしくない素晴らしい事業を行う事ができました。

記録委員会の最大の仕事である記念誌につきましては、いよいよこれから編集作業の本番となりますが、山内委員長の元、鋭意、作業を進めて頂いております。50年の歴史を振り返りつつ、今年度の活動をクロスアップし、また直近5カ年の活動についても記録として残す内容となります。是非、楽しみにお待ちしております。



創立50周年副実行委員長

岡部知之会員

足かけ3年間、50周年副実行委員長として式典懇親委員会と総務委員会を担当しました。広島北RCらしい創立記念日を

どう演出するべきか、大変な重圧でした。これだけの費用をかけてたったこれだけのことしかできないのかと言われるのが一番悔しいので、相当な準備をして何とか無事終了することが出来ました。

記念講演・式典・祝賀会は、これまでの50年とこれからの50年を全体の構成としてストーリーを考えました。記念講演は、様々な講師を検討した結果あの二人にしましたが、数名の先輩方から「田原やバいのでは」とご忠告をいただきました。結果はご覧のとおり、相当ヤバかったですが、ボケが突っ込むという展開で、若者がタジタジになるという面白い掛け合いになり、違う意味で楽しんでいただき、居眠りする方もほとんどおられませんでした。

式典・祝賀会は、特に演出部分でこだわり、伏見RC45周年には絶対に負けれないテイストを心掛けました。小林孝憲委員長を始めとした式典懇親委員会のみならず、杉町委員長を始めとした総務委員会のみならず、本当にご苦労さまでした。もっとうした方が良かったと思うこともあります。100周年の時に実行委員長に立候補し、スティービーワンダーを呼びたいと思います。



副会長・創立50周年実行委員長

久保豊年会員

副会長は、会長に事故があった時に会長を代行するのが主たる業務です。その意味では三保会長はお元気で1年間を全うされていますので、安心しています。1年間有難うございました。

実行委員長を退任したいのは山々なのですが、記念誌の発刊という重要な業務が残っていますので、9月頃までは続きそうです。最後までご協力をお願い申し上げます。



副幹事 小林直哉会員

一年という長いようで短かった副幹事という大役を、終えられましたこと、多くの皆様へ感謝いたします。ロータリークラブの入会年度もまだ浅く右も左もわからない状況で拜命させていただき、諸先輩方に叱咤激励いただきながらこの日を迎えられること感謝いたします。この一年の経験を今後のロータリー活動に生かし、お世話になった諸先輩方に恩返しが出来ればと思っております。

本当にありがとうございました。



副幹事 竹内 剛会員

1年前の就任挨拶と違い、晴れ晴れとした気持ちで退任挨拶をさせていただきます。最初のころは、副幹事の仕事を理解しておらず、いろいろ抜けがあったと反省しています。幹事に迷惑をかけ、副会長に怒られ、会長に注意されながら、一つ一つ覚えていきました、おかげさまで、年度の終わりになってしまいましたが、副幹事のやるべき仕事分が分かってきました。今からやれば、幹事に迷惑をかけることなく、副幹事の仕事を完璧にこなせるのにと残念でなりません。確かに、例年より忙しい年でしたが、その分勉強になりました。一年間でこれだけの記念事業を行い、盛大な記念式典を開催し、発行は今からになりますが、立派な記念誌を作り、それらに執行部の一員として立ち会えた事はいい経験になりました。最後に、3人合わせて一人前の副幹事が何とか1年間務めあげられたのも、皆様のご協力によるものと深く感謝いたします。



副幹事 堤 大地会員 **ニコニコ委員長 中川良浩会員** **奨学育英資金委員長 藤原克実会員**



理事・幹事 塩本能尚会員

皆さん一年間ご協力ありがとうございました。何とか来週の最終例会を残して、事業・行事を終わらせることができました。重ねて感謝致します。

本来ならば一年を振り返り個々に感謝の意を表すところではありますが、三保会長が6月の例会の会長あいさつでシリーズ化されているので、皆さんがちゃんと聞いていると信じて、ここでは省略させていただきます。さて、私は2001ー2002年に副幹事をさせてもらいましたが、出来が悪かったので本年度2018ー2019年度で幹事をするまで17年もかかりました。相方の中山君は頂点まで登りつめ、更に極みを目指しているのに、私の副幹事に対する考えとしては、副幹事はあくまでも勉強の場だということですが、まわりには、副幹事に完成されたことを求める人が多いには少し戸惑いました。その結果、副幹事の3名には中途半端な指示しかできず、あまり勉強にもならず迷惑をかけたのではと思っています。ただ、私という立派な反面教師がいたので、やってはいけないことについては学ぶことができたのではと思います。今後のローター活動に活かしていただければと思います。次年度以降ではございますが、次のステップに行くには、また17年ぐらい必要です。その時にはもう傘寿になりますので、今度はもう無理です。なので、一年間皆様には大変ご協力をいただき恐縮ですが、今年を持って、明るい昼間の世界からは徐々にひいていきたいと思います。暗い世界で会うことがあったら、よろしく願います。最後にもう一度御礼申し上げます。



理事・会長 三保二郎会員

会長を仰せつかりあつという間の1年間でした。本年度は50周年ということもあり何の事業をすべきかと久保実行委員長と話をする中で誰も出来ないこと、歴史に残る事

は無いかと模索する中、8月6日に平和公園でステイビーワンダーに歌ってもらおう！そして、夜には原爆ドームへプロジェクションマッピングで映像を流しバックでは色んなアーティストがライブをする。これが実現出来たらすごい！という構想で始まりました。それを聞いた50周年事業委員会の皆さんはそんな事無理に決まっていると思われたかと思いますが、私たちは出来るの

では無いかと本当に思っていました。その為に皆さんには大変なご苦勞をお掛けし申し訳ございませんでした。その突拍子も無い構想も全て頓挫してしまい計画を練り直し始めた時は既に年度が始まる寸前だったのでどうなる事かと焦っていた事を覚えています。

しかし、ステイビーワンダーは無理にしても原爆ドームでのプロジェクションマッピングやライブ演奏なら出来るのではと思っていましたがごとごとく無理でした。予想はしていましたが、つくづく広島市の行政の事なかれ主義にはがっかりです。久保実行委員長もその時点で燃え尽きていたのではないのでしょうか。そんな中、冷静な塩本幹事は何にも出来なかつたらいけないので荒本会員が提案した平和大橋の銘板はやることにしましょう。と言ってくれました。そのお陰で50周年の事業の一つは早くから決まりました。

そして、50周年のメインイベントである4月24日の記念講演、式典、祝賀会ですが岡部理事、小林委員長は当初からクラブの新たな時代に向けてと言うテーマに沿ってAIに焦点を当てて考えていただきました。式典、祝賀会では先進的で手の込んだ企画も考えていただいていたのですが予算が逼迫していた為、妥協に妥協を重ねた上でしたが素晴らしい式典、祝賀会の演出をしていただきました。

そして、記念講演もやはりAIの話をしてもらおうと計画されていました。数名の講師をピックアップされ座談会形式とか対談形式とか考えながらも講師選定にご苦勞され、結局ご存知の通り田原総一郎氏と山本寛氏に決めました。そして、講演当日。それまで多分入念に打ち合わせされていたと思われましたが、さすが田原総一郎氏、自分の考えだけを話されました。あの時ステージバックに講師名と題名が映し出されていたと思いますが全く映像を変える事が出来なく終わりました。本来のシナリオでは題名の後、これからの時代は、とかAIは人間を超えるのか！など興味深い話になる予定だったと思います。しかし、私としては、あれはあれでロータークラブらしいなとも思いました。当クラブも世代差は40歳以上ありローターの実態を映し出した講演だったのではないかと思います。当日は式典懇親委員会の皆さんにも本当にお世話になりありがとうございました。また、会長より50周年にご寄付いただいたお陰でいい式典となりました。ありがとうございました。そして、陰で大変ご苦勞をお掛けした逢坂さんありがとうございました。

本年度、本当にまとまりのない正副の中で副幹事を務めていただいた竹内会員、小林会員、堤会員本当にお世話になりました。

そして、塩本幹事は目立ちませんが路線が外れない様に色々苦勞をお掛けしました。副幹事も、幹事もローターの役の中では楽しい役の筈ですが、楽しんでもらえなかったのではないかと申し訳なく思います。そして久保副会長兼、50周年実行委員長。本当に我が儘を通され楽しまれた事と思います。しかし、それも全て私の会長職を支えようとの思いからだと思えます。ありがとうございました。

この1年間会長職をさせていただいたお陰で新しい発見がありました。ローターの事を考えていたら仕事の事から頭が離れる事で、すごく良い気分転換になりローターはリラックス出来る所である事に気づかされました。これは何の利害関係もない友人たちと本気で付き合えるからではないでしょうか。若い会員の方はこれからローターの役職を受けられた時はしっかり楽しんでリラックスの場所にしていただければと思います。

本年度50周年という大変重みのある大切な年度に私のような分不相応な人間を会長にさせていただいた事を皆さんに感謝申し上げ退任の挨拶とさせていただきます。

- 出席報告 出席委員会
2019年6月20日(木) 会員数 99名
出席 85名 欠席 14名
来客 2名
6月6日例会 修正後出席率 100%
- 来客紹介 親睦委員会
黒瀬真一郎 様(広島中央)
久保 弘睦 様(広島陵北)
- 次回例会 2019年7月4日(木) 12:30~
卓話 誕生月会員スピーチ
就任挨拶 会長・副会長・幹事
食事 幕の内